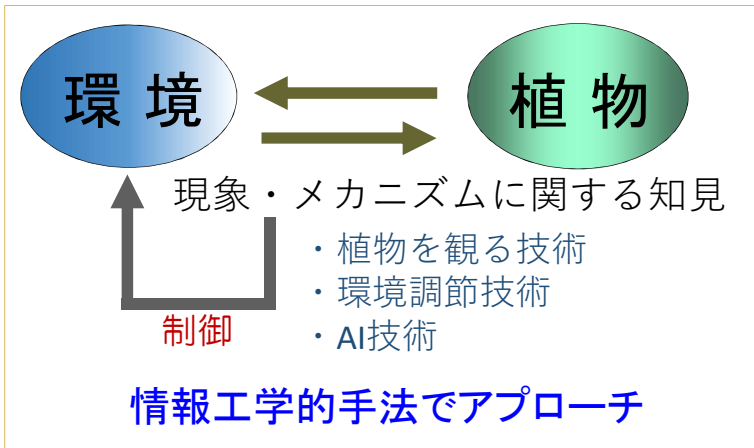




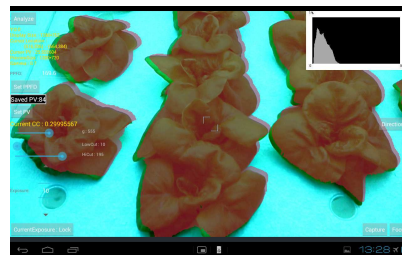
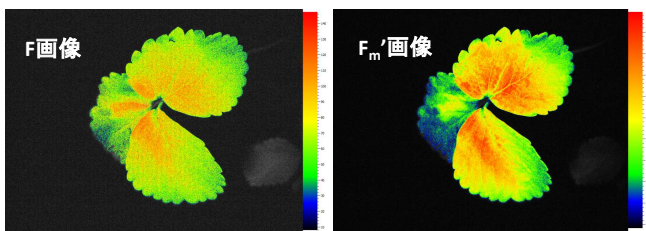
生物環境情報工学研究分野では、植物の生育と環境要因の関係を調べ、その知見を植物生産に生かすための研究を行っています。特に、植物組織培養、苗工場、植物工場、CELSSなどの環境制御型植物生産において、最適な環境を実現するために、植物からの情報の取得およびその利用法について研究しています。その対象は細胞レベルから群落レベルまで多岐に渡り、植物を観る（センシングする）技術、植物生育環境を制御する技術に関する研究を行っています。

研究テーマ

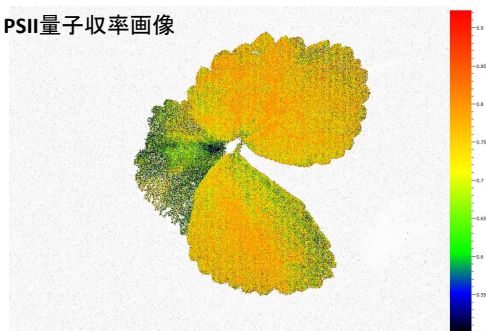
1. 画像を用いた植物生体情報解析
2. 光環境制御技術の知識ベース化
3. 高密植栽培に関する研究



植物に最適な環境を実現する



反射画像を用いた植物群落表面光強度分布解析 (Androidアプリ開発)



クロロフィル蛍光画像計測



活性酸素in situモニタリング



画像解析によるシクラメンの品質評価